

# 製品安全データシート

作成日 2003/5/19  
改訂日 2008/11/26

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : 水酸化カルシウム  
会社名 : アイアグリ株式会社  
住所 : 茨城県土浦市北神立町2番地12  
担当部門 :  
電話番号 : 029-834-1133 (代表)  
FAX : 029-834-1130  
製品コード :  
緊急連絡先 : 同上  
整理番号 :

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 皮膚腐食性/刺激性 : 区分2  
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 : 区分1  
特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露) : 区分1 (呼吸器系)  
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露) : 区分2 (肺)

GHSラベル要素 :



危険

危険有害性情報 :

皮膚刺激  
重篤な眼の損傷  
臓器の傷害 (呼吸器系)  
長期又は反復暴露による臓器の障害の恐れ (肺)

注意書き :

[予防策]  
この製品を使用する時は、飲食または喫煙をしないこと。  
取り扱い後はよく手を洗うこと。  
粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸引を避けること  
保護眼鏡/保護面/保護手袋を着用すること。  
[対応]  
眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクト  
レンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄  
を続けること。

気分が悪い場合：医師の診断/手当を受けること。

皮膚についた場合：多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当を受けること。

暴露した場合：医師に連絡をすること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

[保管]

施錠して保管すること。

[破棄]

内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

上記で記載がない危険有害性は分別対象外または分類できない。

---

### 3. 組成・成分情報

単一物質・混合物の区別	：	単一製品
化学名	：	水酸化カルシウム
別名	：	消石灰
化学特性（化学式）	：	Ca(OH) <sub>2</sub>
分子量	：	74.09
官報公示整理番号 （化審法・安衛法）	：	1-181
CAS No	：	1305-62-0
危険有害成分	：	水酸化カルシウム

---

### 4. 応急措置

吸引した場合	：	新鮮な空気のある場所に移し、よく水でうがいさせて、安静保温に努め、医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合	：	多量の水で石鹼を用いて洗う。炎症を生じた時は医師の手当を受ける。
目にはいった場合	：	清浄な水で最低15分以上洗眼したのち、直ちに眼科医の手当を受ける。洗浄を始めるのが遅れたり、不十分だと、障害を生じる恐れがある。
飲み込んだ場合	：	よく水で口をすすぐ。吐かせないこと。また何も与えてはいけない。直ちに医師の手当を受ける。

---

### 5. 火災時の措置

消火剤	：	本品は不燃性であるため、周辺火災に適した消火剤を用いる。
火災時の特有危険		

- 有害性 : 水の存在下で、多くの金属を侵し、引火性／爆発性のガス（水素）を生成する。
- 特有の消化方法 : 本品は不燃性である。火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。
- 消化を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具（手袋・眼鏡・マスク）を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項

保護具及び緊急時措置 : 屋内の場合、処理が終わるまで十分な換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵・ガスを吸引しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。

環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されず環境へ排出しないように注意する。

回収・中和 : 飛散したものを掃き集めて、密閉できる容器等に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : 目および皮膚への接触を避ける。

注意事項 : 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。

漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。

使用後は容器を密閉する。

取扱い後は、手・顔等をよく洗い、うがいをする。

指定された場所以外では、飲食・喫煙をしてはならない。

休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいない。

取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

安全取扱い注意事項 : 吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。

屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。

保管	
適切な保管条件	: 直射日光を避け、換気の良いなるべく涼しい場所に密閉して保管する。
技術的対応	: 特になし
混触禁止物質	: データなし
安全な容器包装材料	: 国際容器包装等級 I・II・III

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 粉塵が発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。
管理濃度	
作業環境評価基準	: 設定されていない
許容濃度	
ACGIH	: TLV-TWA 5mg/m <sup>3</sup>
日本産業衛生学会	: 設定されていない
保護具	
呼吸器の保護具	: 防塵マスク
手の保護具	: 不浸透性保護手袋
目の保護具	: 側板付き保護眼鏡
皮膚及び	
身体の保護具	: 長袖作業衣
適切な衛生対策	: マスク等の吸着材の交換は定期または使用の都度行う。

## 9. 物理的及び化学的性状

形状	: 結晶、微粒、粉末
色	: 白色
臭い	: 無臭
pH	: 12.4 水溶性は強塩基性
融点	: 580°C (分解)
引火点	: 不燃性
爆発限界 (空気中)	: 不燃性
密度	: 2.24
溶解度	
溶媒に対する溶解性	: 水に微溶
n-オクタノール/水分配係数 log Po/w	: データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

安定性	:	安定
危険有害反応可能性	:	塩基性で空気中より炭酸ガスを吸収して炭酸カルシウムになる。 加熱すると分解して酸化カルシウムになる。
避けるべき条件	:	日光・熱・炭酸ガス
危険有害な 分解生成物	:	酸化カルシウム

---

## 11. 有害性情報

急性毒性	:	経口ラット LD <sub>50</sub> : 7340mg/kg 経口マウス LD <sub>50</sub> : 7300mg/kg
皮膚腐食性・刺激性	:	眼及び気道を含むすべての身体表面暴露に対し中程度の刺激性を示す及び皮膚に対して刺激を示す
眼に対する重篤な 損傷・刺激性	:	目刺激 ウサギ 10mg/重度 眼に入った場合、刺激する
生殖細胞変異原性	:	データなし
発がん性	:	データなし
特定標的臓器	:	
全身毒性・単回暴露	:	呼吸器、気道を刺激し肺水腫などを引き起こすことがある
特定標的臓器	:	
全身毒性・反復暴露	:	粉塵粒子暴露により、肺が冒されることがある

---

## 12. 環境影響情報

生体毒性	:	
魚毒性	:	データなし
残留性／分解性	:	データなし
生体蓄積性	:	データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	:	埋立廃棄が可能
汚染容器及び包装	:	空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号・品名	:	3262 その他の腐食性物質（固体・無機物・アルカリ性のもの）
国連分類	:	クラス8（腐食性物質）

容器等級	:	P G I ・ II ・ III
海洋汚染物質	:	該当
注意事項	:	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等が無いことを確認する。 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に 行う。

---

#### 15. 適用法令

消防法	:	非該当
毒物及び劇物取締法	:	非該当
労働安全衛生法	:	法第57条の2（令第18条の2）名称等を通知すべき有害物 No.317
船舶安全法 （危規則）	:	腐食性物質 容器等級 1・2・3
航空法	:	腐食性物質 等級 1・2・3
海洋汚染防止法	:	施行令別表第1 有害液体物質 Z類同等物質
化学物質管理促進法 （PRTR法）	:	非該当

---

#### 16. その他の情報

引用文献  
国際化学物質安全性カード（ICSC）  
RTECS  
製品評価技術基盤機構  
化学物質総合情報提供システム  
安全衛生情報センター

本データシートは、現在での最新の情報を記載しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。新たな情報を入手した場合には追加または訂正されることがあります。記載されている値は安全な取り扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。

